

お知らせ

同時資料提出先:鳥取県政記者クラブ、倉吉記者クラブ

川のことをよく知り、川を楽しもう (^-^)

～水生生物による水質の簡易調査を実施します～

国土交通省倉吉河川国道事務所では、天神川水系の水質調査の一環として、水生生物による水質の簡易調査を実施します。

水質の簡易調査に当たっては、成徳小学校の児童に参加してもらい、水生生物の採取・判定を行い、水生生物の種類・数をもとに水質の簡易的な判定を行います。

1. 日時 平成24年9月3日(月) 13:30～15:00



水生生物採取の様子

国土交通省では、身近な存在である河川について河川愛護、河川環境保全の心を育むことを目的として昭和59年から小中高校生を中心に水生生物調査を実施しています。

「水生生物調査」とは、川底にどのような生物が棲んでいるのかを調べることでその地点の比較的長い期間の水質を判定する、地域参加型の調査です。

2. 場所 出口橋下…別図【安全利用点検箇所位置図】参照
3. 場所 参加者 倉吉市立成徳小学校 4年生20名(予定)
4. 報道対応 川元河川管理課長(連絡先090-4650-7353)
平成24年9月3日(月) 13:30～15:00
5. その他 小雨決行(大雨の場合は延期)

問 い 合 わ せ 先



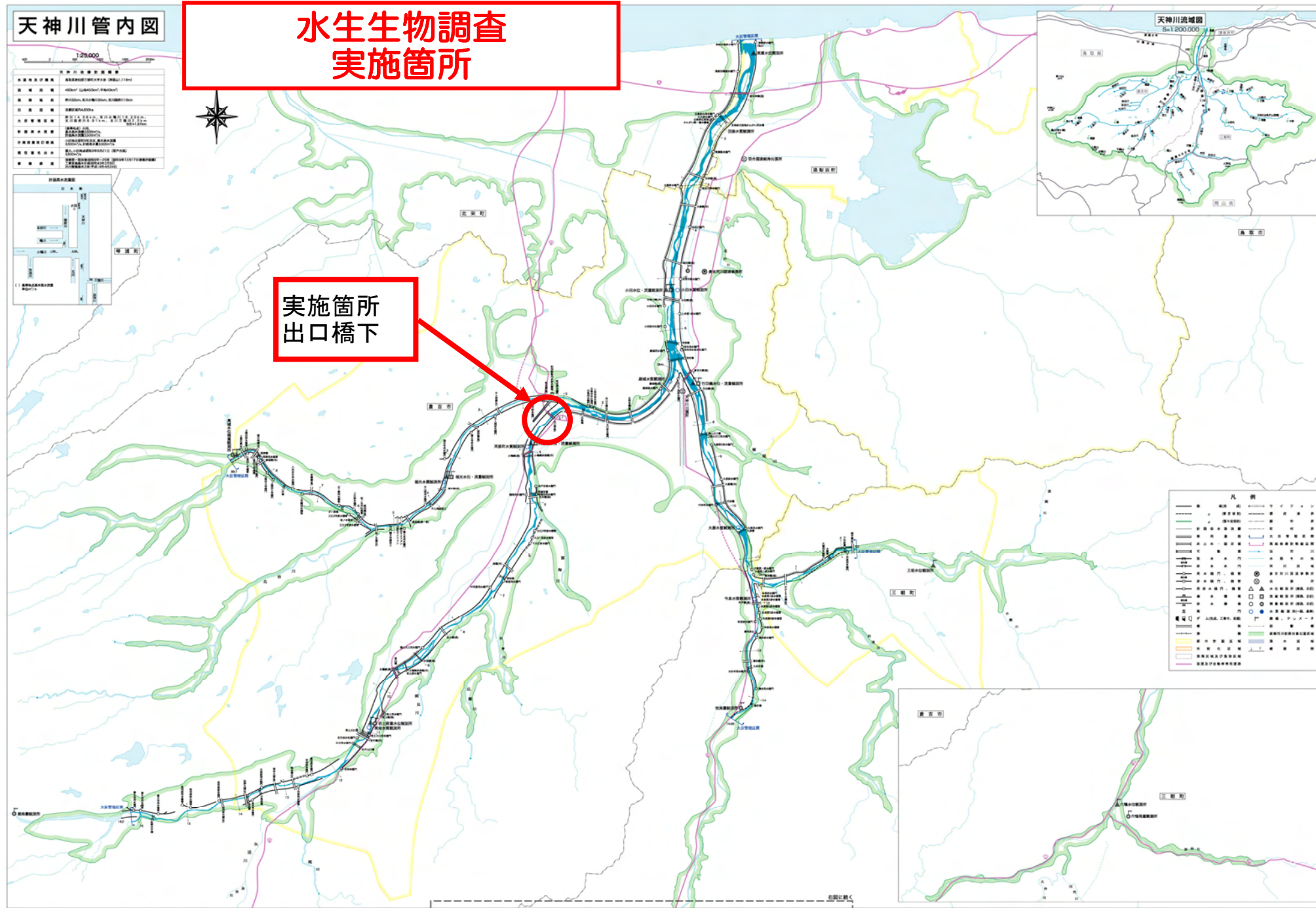
国土交通省 中国地方整備局
倉吉河川国道事務所
Tel 0853-26-6237
Tel 0853-26-6221(夜間)
副 所 長 武部 真実(たけべ まさみ)
河川管理課長 川元 直樹(かわもと なおき)

[illegible]

水生生物調査 実施箇所

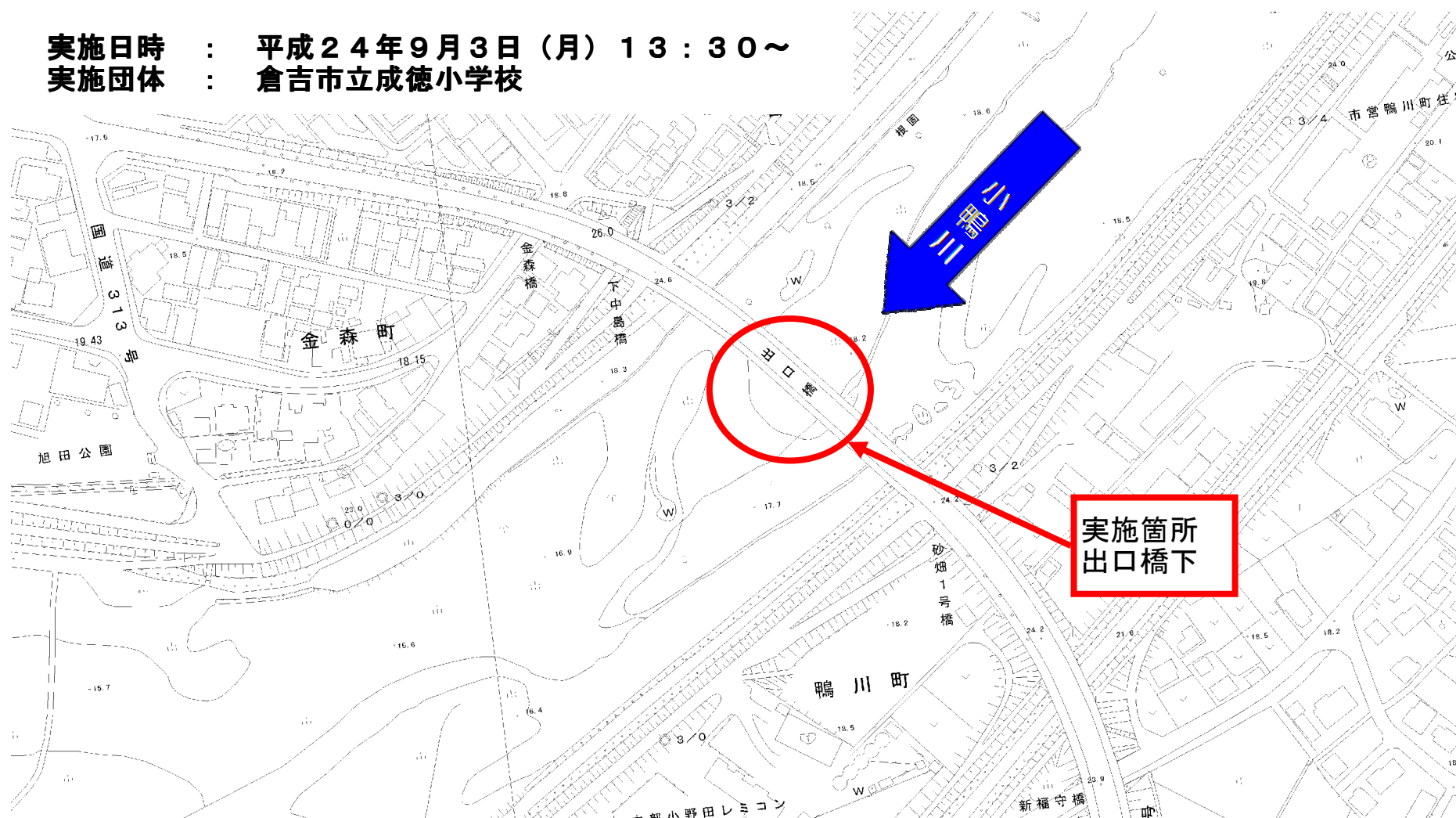


實施箇所
出口橋下



平成24年度 水生生物調査 天神川水系小鴨川

実施日時 : 平成24年9月3日(月) 13:30~
実施団体 : 倉吉市立成徳小学校



川の生きものを調べよう

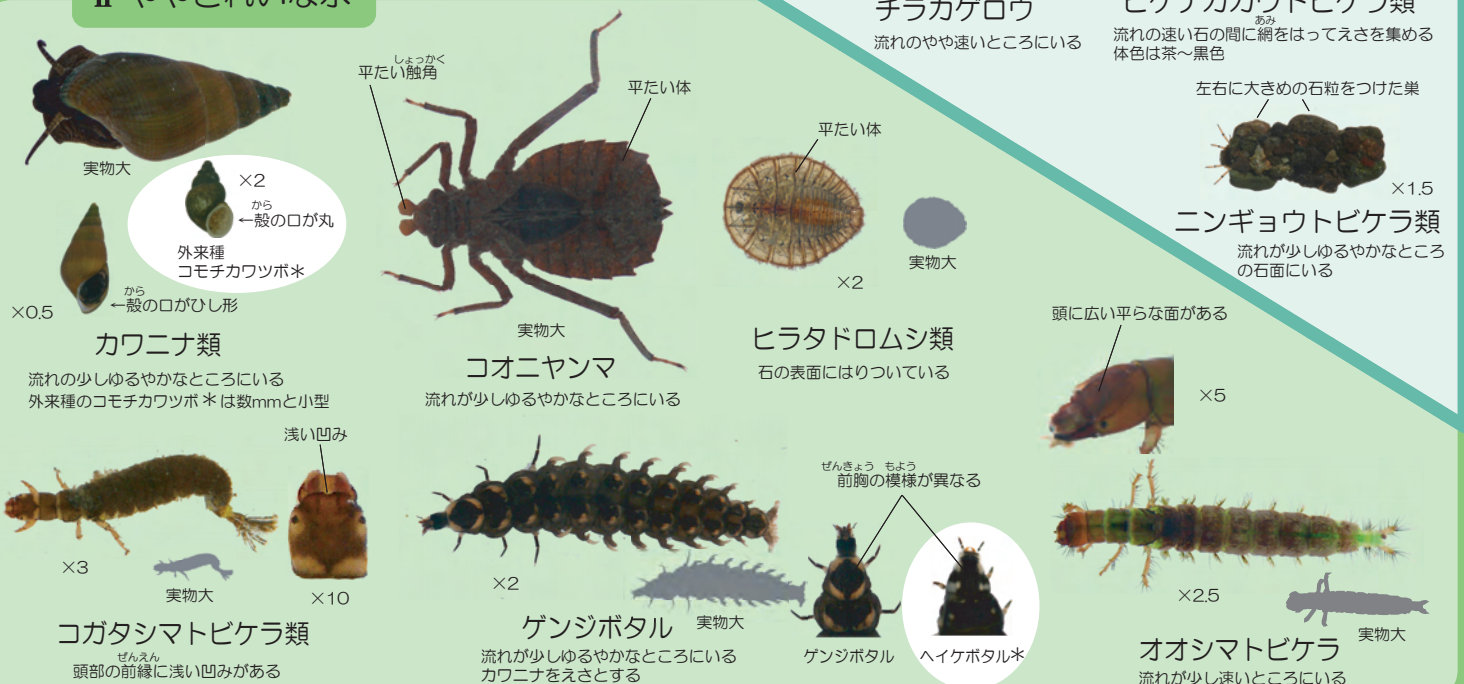
水生生物による水質判定

I きれいな水



I, II両方でみられる水生生物 (指標種ではない)

II ややきれいな水



*のついている生物はよく似ていますが指標種 (水質判定に使う水生生物) ではありません。

平成23年度版



Ⅲ きたない水



ミズムシ

落葉のあるところではきれいな水にもいる



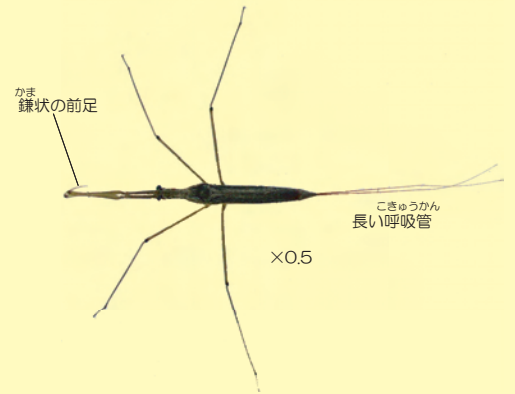
シマイシビル

背中に縦縞模様がある
の伸びたり縮んだりする
尾の先に吸盤がある



タニシ類

流れのゆるやかなところにいる



ミズカマキリ

川では川岸の草の中などにいる

Ⅳ とてもきたない水



エラミミズ

尾部にえらがある
流れのゆるやかなところにいる



サカマキガイ

多くの巻貝と違い、左巻き
流れのゆるやかなところにいる



モノアラガイ類*



アメリカザリガニ

北アメリカ原産の外来種
流れのゆるやかなところにいる



ユスリカ類

腹部に2対(4本)または1対(2本)のひも状のえらがある
瀬でみられる赤いユスリカはセスジユスリカやハイロユスリカが多い



チョウバエ類

尾部、腹部背面にかたい部分(キチン板)がある

汽水域(海水が混じっているところ)

Ⅱ ややきれいな水



イシマキガイ

石や護岸にはりついている
淡水域にもいることもある

ヤマトシジミ

砂や泥の中にいる
淡水域にはマシジミ*や外来種の
タイワンシジミ*がいる

Ⅲ きたない水



イソコツブムシ類

石の下にいる
さわると丸くなる

ニホンドロソコエビ

泥の上や中にいる
河川の上・中流部にも淡水性のヨコエビ類がいる

*のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。